

令和2年度 但馬長寿の郷研修体系

研修目的 : 但馬地域の地域ケアに関わる保健、医療、福祉関係者等を対象に、相互の連携並びに、知識及び技術の普及向上を図る。

- ① 施設長・管理者が先進的取組や成功事例等を学ぶ
- ② 介護職員が現場に必要な知識・介護技術を学ぶ
- ③ 特別養護老人ホームの新任職員育成者が教材を活用して介助技術の指導方法を学ぶ
- ④ リハビリテーション専門職が地域リハビリテーション支援体制に係る知識や技術を学ぶ
リハビリテーション専門職等が認知機能と生活障害を関連付けた患者支援の方策を学ぶ
- ⑤ リハ職・看護職・福祉職を目指す学生が地域リハビリテーションと他職種連携の実際を学ぶ

目的 主な対象者		現場に必要な知識・技術の習得		マネジメント及び職員育成
		基礎研修	職員育成・指導力の向上	
① 施設長・管理職				・介護職職場定着管理者実践研修
介護職	② 中堅期職員 (概ね5年以上)		・介護技術研修(応用) ・育成者指導スキルアップ研修	
	③ 新任期職員 (概ね5年未満)	・自立支援のための基礎研修 ・介護技術研修(基礎)		
④ リハ職		・リハビリテーション研修 ・認知症リハビリテーション研修		
⑤ リハ職・看護職・福祉職 を目指す学生・生徒		・地域ケアセミナー		

令和2年度 但馬長寿の郷 研修事業一覧

施設長・管理者					
研修名	研修対象	定員	実施月(予定)	受講料	研修のねらい
介護職職場定着実践研修	施設長・管理職等	40	9月	—	先進的取組や成功事例等から介護職の職場定着について学ぶ

介護職						
研修名	研修対象	定員	実施月(予定)	受講料	研修のねらい	
自立支援のための基礎研修	新任職員 (経験年数概ね5年未満)	40	5月	500	介護職に必要な自立支援(制度・利用者の観察と評価)の知識を学ぶ	
基礎		起居介助	20	6月	500	介護に必要な基礎的介助技術を学ぶ
		移乗介助	20	6月	500	
			20	9月	500	
		ポジショニング	20	5月	500	
			20	7月	500	
		シーティング	20	6月	500	
		食事介助	25	7月	500	
排泄		20	9月	2,000		
応用		中堅職員 (経験年数概ね5年以上)	20	11月	500	
	個別機能訓練		30	9月	1,000	
			30	11月	1,000	
	認知症対応		30	10月	1,500	
	高齢者に多い疾患			10月	1,500	
	高齢者に多い疾患		25	10月	2,000	
スキンケア	30	11月	1,000			
育成者指導スキルアップ研修	特別養護老人ホームにおいて新任職員の指導を担当する職員	25	7・12月	—	教材(起居・移乗)を活用し基本的介助技術の指導方法を学ぶ	

リハ職等					
研修名	研修対象	定員	実施月(予定)	受講料	研修のねらい
リハビリテーション研修	リハ職	20	5月・7月 9月・11月 1月・3月	—	地域リハビリテーション支援体制に係る知識・技術を高める
認知症リハビリテーション研修	リハ職、市町職員等	40	7月	1,000円	認知症対応力向上に向けた基礎知識を学ぶ

学生・生徒					
講座名	研修対象	定員	実施月(予定)	受講料	研修のねらい
地域ケアセミナー	リハ職・看護職・福祉職の学生、生徒	—	5月～3月	1日 500円	地域で働くリハ職の実践活動から、地域リハビリテーション活動、他職種連携の理解を深める